広報 ごうど 6
vol.693
令和7年6月1日号
●発行・編集／神戸町役場 まちづくり戦略課
☎0584(27)3111(代表)／fax0584(27)8224
https://www.town.godo.gifu.jp

ごうど ひと めぐり

町内４社の技術が集結
焼き菓子「力神」誕生

小寺聡美さん（株式会社クリメイト）　富田光流さん（株式会社ソリノ）　植村元一さん（植村熔接工業所）
和田昂輔さん（株式会社ソリノ）　中野典子さん（お菓子処　平野屋）

神戸山王まつり開催の約１週間前、町内４社がタッグを組んで新たな特産品が誕生しました。

その名も「力神」。生まれ育った町の伝統行事を、お菓子を通じてたくさんの人に知ってもらおうと、お菓子処 平野屋代表の中野典子さんが発起人となり、昨年７月から開発に着手しました。

濃厚な特製粒あんをふんわりとしたカステラ生地で包んだ焼き菓子で、皮には山王まつりの見どころの一つ「力紙」の焼き印が施されています。パッケージには力紙同様の紅白柄で彩られた透明フィルムが用いられ、食べる前から焼き印のデザインを楽しむことができる仕様になっています。

22本の串と御幣でできる力紙の印章作りを、３Dプリンターを用いた緻密な造形を得意とする株式会社ソリノが担い、本物さながらのデザインで、お菓子に収まるサイズで作るという、手彫りでは到底成し得ない細かな作業を行い、50年を超える金属加工のキャリアを持つ植村熔接工業所が熟練の技で、その繊細な印章に傷をつけないよう取っ手を組み付け、唯一無二の力紙型の焼きごてを完成させました。

パッケージのデザインは、数多くの案が上がる中、有限会社クリメイト代表の小寺聡美さんを中心に幾多の話し合いを繰り返し、アイデアや願いを最大限詰め込んだものに仕上げました。

中野さんは「まつりへの愛や町への思い入れ、日ごろご支援いただいている方々への感謝を力の源に、全４社がそれぞれの強みを発揮して開発した１品です。各事業者の専門的な視点からの意見を取り入れたり、町の特産品開発支援事業補助金を活用して、たくさんのこだわりを妥協することなく商品に反映することができました。これから先、何年何十年経っても変わらず、多くの方に愛され続ける商品にしていきたいです」と話されました。

▲焼き菓子　力神

▲力紙型の焼きごて

※この新商品には町の特産品開発支援事業補助金（P9）が活用されています。

戸籍のまど

４月１日～４月30日までの受付分
希望者のみ掲載しています（届出順・敬称略）

人の動き

令和７年５月１日現在　※（　）内は前月との比較

人　口	18,105人（＋ 7）	男	8,866 人（+15）
世帯数	7,377世帯（+15）	女	9,239 人（－ 8）

お誕生おめでとうございます

区名	お子さんのお名前	親さんのお名前
西保	足立 桜玖乃（さくの）	瞬・蘭名
安次	竹内 結祇（ゆずき）	雄紀・友理
幸町	オガヨン,アイゼアダオアヤン	ﾏｲｸﾞﾗﾝﾄﾔｰﾃ・ｱﾚﾝﾍﾞｲﾀﾞｵｱﾔﾝ

心からお悔やみ申し上げます

和泉	大場ヒサ子	（８２歳）
瀬古	村瀬昇一	（９０歳）
井田	澤村律子	（５８歳）
柳瀬	髙田三八江	（９６歳）
鍛冶屋町	杉本冨佐子	（９１歳）
末守	千賀一代	（９２歳）
本町	井尾正子	（８６歳）
栄町	林　充	（９０歳）
末守	宮川鈴子	（９４歳）
横井	増田政男	（７６歳）
末守	岩井幸子	（９０歳）